

研究機関：広島大学

研究課題名	自治体が実施する住民調査を活用した 住民の健康課題と健康増進施策の長期的評価に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科地域・学校看護学 教授 川崎 裕美
研究期間	2021年12月23日（倫理委員会承認後）～2025年7月31日
対象者	2006年，2011年，2016年，2021年に，世羅町で実施された調査に回答した住民
意義・目的	世羅町で実施された15年間，5年毎の調査結果から，住民の健康課題の推移および健康増進計画の長期的評価を行い，今後の健康増進施策の在り方を検討することを目的としています。
方法	世羅町健康増進計画「健康せら21（第一次・第二次）」策定および評価のため，2006年，2011年，2016年，2021年に，世羅町で実施された無記名アンケートの集計結果（個人を特定する情報を含まないデータ）を解析します。世羅町における15年間の健康課題の推移を検討し，健康増進事業を長期的に評価し，今後の健康増進施策の在り方を検討いたします。本研究で得られた成果は，世羅町に情報提供し，世羅町健康増進計画「健康せら21」の評価および改定のための資料として活用される予定です。
資料・情報の提供機関	世羅町健康保険課
試料・情報の管理責任者	
個人情報保護について	